

基本方針

ソーシャルインパクト推進委員会委員長 池畑 恭平

まちづくりの中心にはいつの時代も青年世代がいます。しかし、日常生活の中で自身の将来を描き、さらにはまちの未来を描くことにつながる経験や体験をする機会は少なく、未来のまちづくりを背負う若い世代は将来に対する不安で夢を描くまでに至っていないのが実状です。そんな時代だからこそ、私たち青年世代が率先してまちの未来を担う若い世代を中心に刺激を与え諸団体と連携し、まちを活性化させていくことが必要不可欠です。

まずは、年始交歓会において理事長の想いと本年度のLOMの方向性を全メンバーに浸透させ、関係諸団体の方々に本年度の堺高石青年会議所の方針を理解していただくために、厳粛かつ統制のとれた設営・運営をいたします。そして、8月の全体事業では、まちの人々が夢を描き活気溢れるまちにしていくために、堺高石青年会議所の全メンバーの総力を結集し、諸団体と連携して夢や希望を抱けるような実体験をしてもらうと同時に、これからのまちを支えていく子どもたちやその親などあらゆる世代を一堂に会し、まちをあげて笑顔溢れる事業を展開することで、まちの人々を活性化します。また、他地域から堺市・高石市に人が集うインバウンドによるまちの活性のために、時代のニーズにマッチした「感動」と「共感」を与える演出と発信をおこない、市外からの参加者にこのまちの存在感を十分に認識してもらい人が集うまちを創出します。そして、9月に開催される大阪ブロック大会和泉大会において堺高石の魅力を発信するブース出展をおこない、地域を超えた交流をすることにより、人が集うまちづくりの一助になる取組みにいたします。

めまぐるしく「変化」し続ける時代の中で、私たちJCは新しいインパクトを与え続けなければなりません。私たちの起こすインパクトに比例して、まちは活性化し夢と希望を持った人々で溢れます。そんな魅力ある人々が住み暮らすまちには人が集い、鮮やかに将来を描ける子どもたちが育つことを確信します。